

町長タウンミーティング【大清台町会】議事録（要旨）

日時：2025/9/12（金）19:00～20:30

場所：大清台公民館 ホール

参加者数：24人

● 町長説明

● 意見交換

【復旧復興・被災者支援】

Q 1. 津幡町への河北潟干拓地内の道路の復旧完成時期を聞く。

A 1. 現在、石川県が沈下した堤防の復旧工事を行っており、築堤が完了してから道路の復旧工事に取りかかる。スケジュールは分かり次第、かわら版や広報紙でお知らせする。

Q 2. 復興公営住宅はいつどこにできるのか、町外からの避難者も入居できるのか。

A 2. 町で実施したアンケートを基に、南部にはマンション方式を2棟、北部には木造の平屋を宮坂20棟、西荒屋40棟、室40棟（うち20棟は建築済）を整備する予定である。そのため、町内被災者が希望するところでの入居を予定している。町外からの避難者は、町営住宅や他の公営住宅の空き部屋を活用を考えている。

Q 3. 大根布地内の浸水対策どのように考えているか。

A 3. 国、県の補助金を活用した、調整池の設置や排水ポンプの容量アップの見直しなどを検討していきたい。

【まちづくり・地域振興】

Q 4. 経済復興の具体策について町の考えは。

A 4. 医科大が雇用の中心であり、大きな企業といえば医科大だけとなる。市街化調整区域の撤廃を進め、被災住民の戻る場所を確保しつつ、企業誘致を目指していきたい。

Q 5. 河北潟の景観を活かして、干拓地内の観光誘客の施策を考えてほしい。

A 5. 金沢市、かほく市、津幡町、内灘町で協力し、石川県とも協議を行いながら、魅力ある賑わいづくりについて、協議していきたい。

Q 6. 内灘海岸放水路回遊空間やサンセットブリッジのライトアップも重要である。風車はどうするのか。

A 6. 風車については、補助金等の情報収集に努め方針を検討していきたい。魅力ある

町長タウンミーティング【大清台町会】議事録（要旨）

回遊空間を目指していきたい。

【防災・安全・住環境】

Q 7. 遊歩道の松の木の落ち葉対策や倒木対策を求む。

A 7. 学園緑地については、時代のニーズに応じた考えが必要である。松の葉からの雨樋対策に対する補助制度や、危険な高木の対策を検討していきたい。

【インフラ・都市整備】

Q 8. 大通りの舗装のひび割れや陥没箇所が危険なので早く直してほしい。

A 8. 危険箇所を確認して早急に対応する。

Q 9. 大清水地内は融雪装置が少ないので、早く設置してほしい。

A 9. 消雪装置の整備計画に基づき、設置を進めているが、震災の影響等で遅れが出ている。通学路やコミュニティバスのルートも踏まえ、計画見直しの際に、協議していきたい。

（閉会）